レジメン名	PE	R+トラスツズ	マプ(維持) 2回目	以降
対象がん種	乳がん	対象患者	HER2陽性乳癌術後、	催吐リスク	最小度
			転移再発	1コースの日数	21日
			術後化学療法	投与予定回数	術後補助療法の場合14 回 転移再発の場合PD
内服抗がん剤の有無	なし		切除不能進行·再発		まで
※有の場合薬剤名				投与回数上限	術後補助療法の場合14 回 転移再発の場合無 制限

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)													
項	ΙĦ	頻度(%)	対処法(減量・中止など)										
血液毒性		0.0%											
		0.0%											
		0.0%											
その他	頭痛	1%以上	鎮痛薬										
	悪心、下痢、嘔吐	1%以上	整腸剤、制吐薬等										
	呼吸困難	1%以上	呼吸器内科相談、減量中止を検討										

レジメン内容(支持療法を含む)

				day	1	2	3	3 4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	2
Rp 薬剤名	投与量	投与方法	投与速度·時間	投与時刻(必要時)																					休薬完了
1 生食	50ml	点滴静注	100ml/h		•																				
2 生食 パージェタ	250ml 420mg	点滴静注	500mL/h		•																				
生食 3トラスツズマブBS「NK」 注射用水	250ml 6mg/kg 0.28ml/kg	点滴静注	250ml/h		•																				
4 生食	50ml	点滴静注	200ml/h		•																				

内服抗がん	ん剤・支持療法薬																								
Rp 薬剤:	名	投与量	用法	day	1	2	2 3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1 なし																									

滴下順 **主管** 投与方法 ① 点滴静注

生理食塩液 50 ml 薬剤·用量 100 ml/h

投与速度/時間 投与時刻(必要時) 漏出時リスク フィルター 遮光 備考

② 点滴静注 パージェタ 生理食塩液 420 mg 250 ml 500 ml/h

軽度炎症性 フィルター不要 バッグ、ルートともに遮光不要 ③ 点滴静注 トラスッス・マフ・BS 注射用水 生理食塩液 6 mg/kg 0.28 ml/kg 250 ml 1時間

軽度炎症性 フィルター不要 バッグ、ルートともに遮光不要 ④ 点滴静注

生理食塩液 50 ml 200 ml/h